

ポジティブ・ディシプリン® 知ってますか？ in堺市南区

ポジティブ・ディシプリンはNPO法人きづくの登録商標です。

ポジってな〜に？

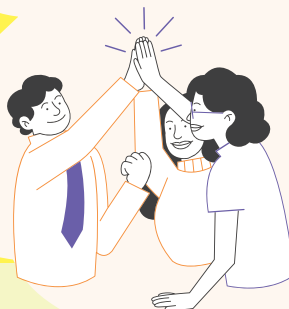
ポジとは、「ポジティブ・ディシプリン®」のこと。子育て中の人が集まり、子どもとの毎日を見直しながら、子どもとより良い関係を築くために開発されたプログラムです。「たたいたり、怒鳴ったりしなくても、子どもを育てられる！」と世界35カ国以上で実施されるポジでは、毎週16人で2時間ずつ9回…自分のことを語ったり、他の方の話を聞いたりするなかで、2ヶ月をかけて、いろんな気づきを大切にしていけます。

ポジは「子育てに正解が1つなわけがない」という立場です。「〇ちゃん家は〜なのに、我が家ではさっぱり」「上の子はこうしていたのに、下の子はなんでうまくいかないの？」なんてことは日常茶飯事だからこそ、ポジでは、ファシリテーター（案内役）が、今よりポジティブだけでなく、自分らしい子育てをするための「考え方」をお伝えしています。子どもに伝えたいことがあるとき、私たちのできることを、多様な研究結果に基づいて開発されたプログラムを通して、1つ1つ、下の積み木のように積み重ねながら、参加者みんなで一緒に考えています。参加されたお一人、お一人の「こたえ」を探すための参加型プログラムです。

なぜ、いまポジ？

堺市南区役所より

「南区でポジを！」と思った最初のきっかけは、0歳児を育てる人も高校生を育てる人も、だれでも一緒に参加できるプログラムだから。関西では未開催と聞いて、ぜひ堺市から始めたいと思いました。これからの子育て支援は、虐待などの深刻な問題だけではなく、みんなと一緒に、より良い子育てについて考えていける場所を作っていくことが大切だと思ったんです。自分も小学生の子どもを二人育てていますが、日々奮闘中。今のところ、参加者はお母さんが多いですが、ぜひ南区のお父さんたちにも、参加してもらいたいです。子どもを育てているすべての人たちを、区全体が応援する、ポジがその1つの実践の場になればと思っています。（南区子育て支援課 担当職員）



プログラムファシリテーターの声

自分の子育てをふりかえりながらファシリテーターをやらせてもらっています。ポジの考え方に会って、「自分なりの子育ての軸」を見つけるお手伝いができたら嬉しいと思っています。ご参加お待ちしております！

（ファシリテーター あやさん）

誰もが気軽に来られる、一緒に異年齢で子育てできる場づくりを続けてきたので、「ポジはいいな」と思ってファシリテーターを務めています。お互い話をして、楽しんで、良い交流が生まれていくのを応援したいです！

（ファシリテーター あっこさん）



ポジって どんなプログラム？

2007年にカナダの児童臨床心理学者が開発した養育者をサポートするプログラム。日本では2015年より、東北・関東・九州・東海へ順次展開中です。

子どもの考え方・感じ方を理解する
0～18歳までの子どもの世界を体験！



対象：0～18歳未満の子どもを育てていれば、だれでも！（里親や祖父母の方も）

定員：最大16人

場所：堺市南区内の公共・民間施設を利用

※プログラムの開催については、広報さかいや南区子育て支援課ホームページをチェックしてください！

2ヶ月、全9回
みんないっしょに！



ポジティブ・ディシプリンについて
もっと詳しく知りたい！という方は
こちら（二次元コード）

NPO法人きづくのWEBサイトに飛びます

お問い合わせは下記までお願いいたします。

堺市南区役所子育て支援課

☎ 072-290-1744 ✉ minamikoshi@city.sakai.lg.jp

